

## 公開授業デザインシート

科目 コミュニケーション英語Ⅱ	学年 高校2年生	氏名 工藤貴子
“Do you agree with Kuribayashi’s decision?”		
<p>本時の目的 本授業は2時間の授業となっている。公開授業では、2時間目より公開をする。 「栗林中将の職務遂行への使命感と決意」「栗林中将の妻への想い」「兵士たちの家族への想い」それぞれを比較し、栗林中将の行動を支持するか考える。</p>	<p>生徒像 2年5組の生徒は、明るく活発的だが、話が盛り上がると話題から逸れてしまう可能性が高い。彼女たちのアクティブなところを利用し、いかにコントロールをしながら授業をすすめるかが大切だ。 また彼女たちの日本語で「考える力」「自分の意見を言う力」という力をいかに英語に活かすかも本授業では大切だ。</p>	
本時の達成目標	対応する評価方法	
<p>1時間目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● エキスパート活動において「栗林中将の職務遂行への使命感と決意」「栗林中将の妻への想い」「兵士たちの家族への想い」の要点を個々に抑えられている</li> <li>● 同じエキスパート活動をしている生徒と理解を深め合う。</li> </ul> <p>2時間目（本時）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ジグソー活動においてそれぞれの立場を説明できている。</li> <li>● 各班で栗林中将の行動を支持するかどうかわか答えを出す。</li> <li>● 発表時に自分たちの意見を発表できる</li> <li>● 他の班の意見に質問、感想を述べるができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワークシート②を使い、机間巡視しながらそれぞれの要点を掴んでいるか確認する</li> <li>● ワークシート③を使い、A、B、Cの立場について話をし、メモを取れている</li> <li>● ワークシート④を使い、発表をする</li> </ul>	
時間	指導内容・生徒の活動	指導方法・評価
1 時間目		
10分	Lesson 7の復習。それまでの流れを確認する。 本時の題材内容について、イントロダクションを行う。	写真などを使い、生徒がイメージをつかみやすいようにする。問いかけながら、生徒の理解を確認する。
5分	プレライティング 栗林中将の行動を支持できるか考える。	何も資料を読まず、教科書等で学んだことを基に指示ができるかどうかをプレライティングシートにメモ書きする。（英語でメモ） （ワークシート①）
30分	<p><b>エキスパート活動</b></p> <p>A：栗林中将の職務遂行への使命感と決意 B：栗林中将の家族への想い C：兵士たちの家族への想い</p>	要点をA、B、Cに整理をし、エキスパート班に分かれ、それぞれ理解したこと等を日本語で話し合う（A, B, Cワークシート）。

2 時間目 (本時)		
25分	<p><b>ジグソー活動</b>  A、B、Cの要点を説明し合い、ワークシートへ整理をする。エキスパート資料の内容を統合して、ジグソー班の答えを出し、ワークシートへ記入する。</p>	<p>それぞれの生徒がしっかりと自分のパートを相手に伝えているか確認をする。  (ワークシート②、③)</p>
20分	<p><b>クロストーク</b>  自分の班の意見（栗林中将の行動を支持するかどうかについて）を他の班に伝える。他の班は、発表を聞き、メモをとる。</p>	<p>各班の意見を聞きながら、自分たちとの班との違いを聞く。</p>
5分	<p>ラップアップ  教員よりフィードバック。  単元を通して学んでほしかったこと等話す。</p>	